

イベントカレンダー EVENT CALENDAR

今年度開催予定のイベントを抜粋して掲載しています。下記以外にも各種イベントを随時開催。お問合せは、高知県移住促進・人材確保センターまで。

高知の魅力を肌で知るなら お問い合わせは下記「高知家で暮らす」サイトまで

高知 移住体験ツアー
Satoyama×Outdoor

7月6日(土)・7日(日) 申込締切:7/1(月)
高知駅・高知龍馬空港発着、一泊二日

高知ファン集まれ～!

お問い合わせは下記「高知家で暮らす」サイトまで

東京 高知の中部
高知まんなか暮らしの交流会

6月29日(土) 12:30～17:00
場所:移住・交流情報ガーデン

高知の西部
ハタカラ

7月20日(土) 13:30～15:30
場所:土佐清水ワールド(新橋)

高知の東部
こうち東部移住フェア

7月20日(土) 12:30～15:30
場所:東京交通会館 4F

高知の暮らしを知る

お問い合わせは下記「高知家で暮らす」サイトまで

大阪 大阪移住出張相談
毎月第4金曜、土曜 11:00～17:00
(11:00～/13:00～/15:00～の3枠)
場所:大阪ふるさと暮らし情報センター
※事前予約をお願いいたします。

東京 高知暮らしフェア・ミニ
8月31日(土) 11:00～16:00(予定)
場所:東京交通会館3F

大阪 高知暮らしフェア・ミニ
9月1日(日) 11:00～16:00(予定)
場所:AP大阪梅田茶屋町

同時開催 高知県UIターン就職セミナー

同時開催 高知県UIターン就職セミナー

就職・転職の情報収集

お問い合わせは下記「高知求人ネット」サイトまで

高知 就職・転職フェア2019夏

東京 6月29日(土) 12:00～16:00
場所:日本橋プラザビル3階

大阪 6月30日(日) 12:00～16:00
場所:難波御堂筋ビル10階

UIターン個別相談会

大阪 7月13日(土) 10:00～17:00
8月24日(土) 10:00～17:00
場所:淀屋橋付近

名古屋 7月13日(土) 10:00～17:00
場所:名駅付近

UIターン就職・転職フェアMINI

東京 7月27日(土)
※詳細は決定次第「高知求人ネット」
お知らせページに掲載します

高知暮らしのポータルサイト

高知家で暮らす。

f kouchi.ijuconciierge/
@ tosa_turn/
https://kochi-iju.jp/



高知で働きたい人と高知の企業の橋渡し
高知求人ネット
Kochi Kyujin net

f syoukeijinza
https://kochi-jinzai.jp/



高知県×LINE 友達募集中!

LINE公式アカウント「関東高知県応援団」では、首都圏での高知県関連イベントやお得な情報を配信中。あなたの登録、お待ちしております!



お問い合わせ／高知県東京事務所
TEL.03-3501-5541

高知県への UIターン NEW 応援します!!

高知求人ネット内に移住支援金対象求人を掲載開始。6月下旬には、特設サイトを開設予定!あなたの希望の仕事を探してみませんか?

★東京23区在住・通勤中の方へ

一定の要件を満たしている場合、移住支援金(世帯100万円・単身60万円)が支給される可能性があります。詳しくは高知県移住促進課HPをご確認ください。
(移住促進課:☎088-823-9740)

暮らしと仕事の相談窓口

KOCHI 高知

高知県移住促進・人材確保センター
平日(9:00～18:30)

● 移住 TEL.088-823-9336
iju@iju-jinzai.kochi.jp

● 就職 TEL.088-855-7748
jinzai@iju-jinzai.kochi.jp

ハローワークジョブセンターはりまや
毎週水曜(9:00～16:00)
TEL.088-882-0845

TOKYO 東京

● 移住 ふるさと回帰支援センター
火曜～日曜(10:00～18:00)
TEL.03-6273-4626

高知県アンテナショップ「まるごと高知」B1階
月・祝のみ(11:00～19:30)
TEL.03-3561-8417

● 就職 高知県東京事務所内
平日(9:30～18:15)
TEL.03-6206-1707

OSAKA 大阪

● 移住 高知県大阪事務所内
平日(9:00～17:00)
TEL.090-6887-9774

とさターン!!

高知ローカルマガジン

Tosa Turn

vol.5
夏号
2019年6月発行



特集

高知の暮らしを
感じるツアーが大人気!

かわ、うみ、まちで暮らす。



高知の暮らしを感じるツアーが大人気!

観光よりディープな、人の温かさを感じる「高知暮らしの体験ツアー」を開催しています。高知で暮らす人となつたり、その土地の暮らしを肌で感じる特別な旅。ツアーでわかる高知の魅力をご紹介します。

かわ、うみ、 まちで暮らす

高知県の3つの市町を巡るツアーを満員御礼で2019年4月20日(土)・21日(日)に開催。今回のツアーの特徴は「川(いの町)」・「海(須崎市)」・「街(高知市)」の、異なった環境のまちを回ること。地域をこよなく愛するキーマンに、日々の生活の様子を聞いて、実際の環境を見て回ること、新しい高知の魅力を発見できるかも?



出会った住人

小野さん (地域おこし協力隊)

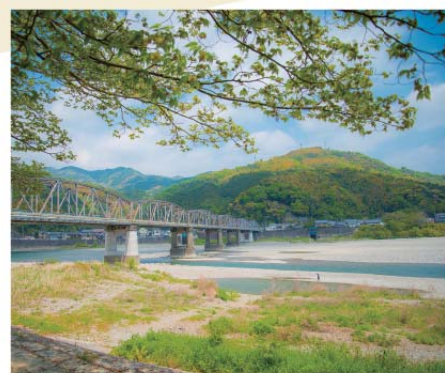


「街」から近い立地にもかかわらず、清流日本一に輝く仁淀川が流れています。「仁淀ブルー」と称される澄んだ青色と新緑が映える山々が織りなす景色に一同うっとり。

川、自転車、 家族とともに過ごす毎日。

「子どもが生まれたことがきっかけで、自転車に乗れて暖かく気候の良いところを探すようになりました」と小野さん。この町のさまざまな人との出会いによって、新たな土地への不安がひとつずつ消えていったそうです。現在は、週末にバーベキューを楽しんだり、夏には川遊びをし

たりと、家族と一緒に時間が経ち生活の満足感が向上。家族で暮らすにぎやかな日々のことを、ユーモアを交えて話してくれました。



高知市のお隣にある「いの町」は、清流仁淀川が流れる「川暮らし」の町。高知市中心部からは車で30分ほどの距離です。神奈川県からこの町に越してきた小野さんは、現在、地域おこし協力隊として活躍中。

前職のスポーツバイク関連の仕事を生かし、サイクルイベントの開催など自転車を通して地元の観光を発信したり、古民家や空き店舗を修復して街の活性化事業に携わっています。



街の中心部は仁淀川の恵みを受け、土佐和紙発祥の地として発展してきた歴史があります。レトロな風情が素敵。



うみ 海暮らし

【須崎市】

SUSAKI-SHI

高知市中心部から車で50分ほどの距離にある須崎市は、海の地域。太平洋に面しながら、入り組んだ地形に多彩な漁法を持つことが相まって、獲れる魚種の豊富さは日本有数。須崎で養殖される鯛やカンパチはブランド化されています。ツアーでは海産物加工の老舗「宮進商店」を訪れ、小うるめの丸干しや本からすみを試食。あまりの美味しさに商品を買って求める参加者が続出していました。

出会った住人

大崎さん（NPO 法人暮らしすき事務局長）
鈴木さん（シーカヤック ツアリスト）



高知県は、防災・津波対策に力を入れています。須崎市では、高さ19.7メートル、331名収容可能な津波避難タワーが完成。より安心安全なまちづくりが進んでいます。

地域との つながりを語る。

海暮らしを語ってくれたのは、移住相談や仕事・空き家の紹介を行う「NPO法人暮らしすき」の事務局長・大崎さんと、須崎市安和地区でシーカヤックのツアーを行う鈴木さん。自らの住む町をこよなく愛するお二人。自然と食が魅力の須崎市を元気にしたい!という熱い想いを話してくれました。「まちの人は皆親切で顔見知り、地域の集まりも多くて、毎日楽しい」と話す鈴木さん。暮らしたいなぁと思う土地で仕事を得るには、地域の人と繋がりを持つのが重要。自分にできることと土地にあるものを探し、何度か通って、自分に何ができるのかテーマを見つけておくことが、楽しい暮らしをスタートさせるコツのようです。



夜は、地元の人とのにぎやかな「おきゃく(宴会)」



街暮らし

【高知市】

KOCHI-SHI

2日目は都市機能が充実する高知市で「街暮らし」を見ていきます。高知城のお城下では300年以上の歴史を持つ「土佐の日曜市」が毎週開かれています。週末ごとに市場に通えば、季節の移り変わりをいち早く感じられます。店主との土佐弁のやりとりも楽しみのひとつ。街路市の買い物はとてにぎやかです。



出会った住人

岡本さん（リノベーター）

高知名物「日曜市」を散策

毎週日曜日の「日の出から日没」まで、追手門の前から東に延びる追手筋沿いに、バラエティに富んだ約420の店舗が1km以上も並びます。「いも天」や「アイスクリン」などのご当地グルメを片手にのんびりと散策を楽しみました。



名物いも天を
片手に日曜市を散策♪

次回のツアーは こちら!

高知の暮らしを体験するツアーを、高知県内各地で行っています。次回は「Satoyama×Outdoor」をテーマに、7月に開催。

詳しくは「高知家で暮らす」サイトをご覧ください。まずは移住・交流コンシェルジュにご相談ください。



出会った住人

なえださん夫妻
（大衆酒場 Day & Sea 経営）

ピンとを感じる 何かを大切に。

高知市でお話をうかがったのは、街のキーマンとして活躍しているリノベーター岡本さんと、なえださんご夫妻。岡本さんは、25年前に神奈川県から移り住みました。現在は元洋裁学校を改装した建物「コレンス」でリノベーション自由なテナントビルを運営。そして大阪出身のなえださんご夫妻は、お遍路さんやアウトドアレジャーがきっかけで高知暮らしをスタート。最近、高知市内のホステル1階に「大衆酒場Day & Sea」をオープンしました。高知暮らしのコツは地域に馴染むこと、という岡本さん。土佐弁を話す努力から始めたところ、街の人との関係が良い方向にシフトしていったそうです。なえださんご夫妻は、SNSがきっかけで地域の人と繋がり、日曜市などに積極的に出向き顔を覚えてもらったのが大きいと話していました。ピン!と感じる何かがあった時が新世界への一步を決めるタイミングだと話すなえださん。綿密な下調べも大事だけど、フィーリングも大事という意見は2組とも共通していました。



高知暮らしのことなら移住・交流
コンシェルジュに
おまかせください♪





高知の元気なまち

久礼 大正町市場

カツオの一本釣りで400年以上の歴史を持つ中土佐町久礼。その台所として親しまれている「久礼大正町市場」は昔ながらのレトロな雰囲気自慢の商店街です。「鯉乃國」として町や商店街を売り出す地域活性の取り組みを続け、30年が経とうとしています。今では、年間約15万人の観光客が訪れ、高知県を代表する観光スポットとして知名度が上がっています！

まち・ひとの魅力

うまいものを見分ける「目利き」と「舌」の技術。

もともとは自分たちがうまい魚を食べるために海に入り、あまった分を近所におすわけしたり、お金に換えたりしていた地域。「売れる魚」ではなく「うまい魚」にこだわってきた文化があります。うまいものを見分ける目利きと舌は、この町が誇る技術です。



昔ながらの漁師町の文化・風景。

この街の漁師を世間一般で言う「仕事(職業)」にとらえると違和感がある。漁をする人にとってそれは、うまい魚を捕って競う「遊び」だったり、住民の食生活を支える「役割」だったり。海の近くで生きる私たちが何十年も続けてきた日常であり文化です。

高知で一番うまい！
すなわち日本で
一番うまい
カツオを食べさせる！



田中鮮魚店
代表 田中隆博さん



豪快で、
おもしろくて、
とんでもなく
あったかい
こんな人たちが
住んでいます。



10分
ガイドの
みなさん

おしゃべり好きな地元民による、10分間の無料観光ガイド。赤いTシャツと首から下げたキッチンタイマーが目印！街の歴史やうまいもの、教えます。



ど久礼もん企業組合
代表取締役 清岡さん

数十年ずっと変わってない。 なにもない＝チャンスと可能性しかない。

不便や課題が多いことは、逆に言えば「やれることがたくさんある」「のびしろしかない」ということ。海、川、山...世界に誇れる自然の資源もたくさんある！ まちにとって必要なものはすぐ作れるし、助けてくれる人との関わりも深い。現在、この市場の中にあるめし屋「浜ちゃん」では、店長候補を募集中だそう。さらに空き店舗を利用してお試し開業ができる「チャレンジショップ」の出店者も大募集中。この「チャンスと可能性に満ち溢れたおもしろい地域」へぜひ一度来てみて！



←最新情報はこちら
大正町市場協同組合



高知大好き 山下さんの暮らし

KOCHI LOVE ♥

山下さんは、1999年に四国初上陸以来、魅力にとり憑かれ、毎年夏休みの全てを四国に捧げることに。2018年7月に高知の企業に転職し、夢だった高知暮らしを実現しました。

Q.1 今の暮らしの楽しみは？

おいしい魚・おいしいお酒・ストレスのない生活が原因で、移住してから体重の増加が止まりません(笑)天気の良い休日は行き先を決めずにとりあえず出かけて、自然の中で何もせずにぼーっとしたり、基本のんびり過ごしています。アクティブなところでは、今年はよさこい祭りに初参加しますので、今から楽しみにしています。



Q.3

高知のおいすぎる食べ物ランキング、個人的なベスト3は？

1位 鯉のたたき

ベタですが鯉のたたきがお勧めです。最近では東京でも食べられるお店が増えてきましたが、味といい風味といい、全然違います。あとは土佐清水の清水サバ。県外の方にはなじみのない所ではウツボがお勧めです。

Q.2

今年、よさこい初参加なんです！山下さん流の「よさこい祭り」の楽しみ方を教えてください。

やっぱりお気に入りのチームを見るのが一番の楽しみ。毎年ビール片手にお目当てのチームを目指して歩き回ってました。よさこい見物に特化した「どこいこサービス」というウェブサイトがあり、各チームがどこで踊っているのかをすぐ調べられます。初めての方はとりあえず去年の受賞チームを見るのがお勧めです。踊り手と観客がとても近くて、テレビや動画とは違い、臨場感・熱気がすごいですよ。この夏は私も踊っているはずなので、見つけたらぜひお声がけください(笑)！



Q.4

高知で過ごす夏休み
おすすめの過ごし方は？

市内に住んでいても海・山とも車で30分かかるので、休日は気軽にドライブしてます。これといった目的地がなくても、ただ車を走らせるだけで楽しめますよ。夜は都会では考えられないくらいに星がすごいですし。自然を生かしたアトラクションがたくさんありますので、お子様連れの方には良い思い出になるはずです。

高知 就職・転職フェア2019夏 開催！

製造、IT、観光など幅広い業種が約50社参加

高知にはどんな企業があるんだろう。そんな方におススメなイベントを、東京、大阪で開催します。都市部で高知の企業約50社と直接話ができるのは、この機会だけ！製造、IT、観光、商社流通、建設、医療・福祉など幅広い業種が集まるだけでなく、県職員・看護・林業・漁業などの専門ブースもあり、興味がある方はお気軽にご参加ください。また、このイベントに参加した方に限って、高知への企業訪問の際の交通費半額キャッシュバック制度があります。

東京 6.29(土)

会場：日本橋プラザビル3階

大阪 6.30(日)

会場：難波御堂筋ビル10階

時間(両会場とも) 12:00~16:00(受付終了時間15:30)

参加無料、予約不要、入退場自由、服装自由

詳細は、高知求人ネット 検索

